

年報について

二月十四日（於東京学士会館）年報編集委員会で、次の如く決定した。

年報は、今年ともかくも一冊時潮社が引き受けてくれるとの事だから、作並大会での討議の線に沿つて十周年記念号として、次の案が立てられた。

農民層分解と農民組織

一、農民組織の存在形態	島崎 稔
二、農業協同組合と農民組織	松原 治郎
三、漁業協同組合と漁民組織	中野 卓
四、共同化をめぐる農民の組織化の問題	芳野 正
五、改革後農民層分解と農民組織	安孫子 鳥
六、第十回村研大会討議要約	細谷 昇
七、村落研究十年の歩み	
1. 歴史—経済史	未 定
2. 法律・政治学	神谷 力
3. 経 济 学	常盤 政治
4. 社 会 学	後藤 和夫